

令和2年度 手話施策推進会議

11月30日（月）
10:00～

教育センター
4階
大研修室

障害福祉課

手話及び聴覚障害に対する理解の促進を図るための施策

2

(1) 令和元年度市民向け手話啓発講座等について

| 月 | ①市民向け手話啓発講座 | 対象・講師 | | |
|----|-------------|------------------------------|--|--|
| 2月 | 27市民活動センター | 受講者 5名 ろう講師 1名 健聴講師 2名 | | |

| 月 | ③公民館主催の講座 | 対象・講師 | | |
|----|-----------|--------------------------------------|--|--|
| 7月 | 23青山公民館 | 委員 16名 ろう講師 1 名 健聴講師 2 名 | | |

(2) 絵本の読みかたり

- 元・6・30 図書館まつり「おはなしリレー」
手話サークルみきが担当し
サークル員5名、ろう者1名で実施するのを支援

参加者 子ども13名・大人19名

- 「手話でみんなのおはなし会」
図書館と企画し、耳の日にちなんだ行事として
令和2年2月16日（日）に実施

参加者 親子30名

(3) 手話言語条例啓発ポスター

- 三木市共に生きる手話言語条例啓発ポスターを募集

応募数：小学生7名、中学生17名

選考の結果、入賞者4名を決定した

令和元年度月別派遣事業（市関係）について 1

| 月 | 行事名 | 課名 | 月 | 行事名 | 課名 |
|----|-------------|-------------------|-----|-----------|------------|
| 5月 | 三同教総会 | 人権推進課 | 9月 | 手話施策推進会議 | 障害福祉課 |
| | 別所公春まつり武者行列 | 市民協働課 | | 健康のつどい | 健康増進課 |
| | 県のじぎくスポーツ大会 | 障害福祉課 | | 三木市総合防災訓練 | 危機管理課 |
| 6月 | 同和教育セミナー | 人権推進課 | 10月 | 職員研修 | 人権推進課 |
| | 男女共同参画講演会 | 人権推進課 | | 地域包括ケア講演会 | 介護保険課 |
| | 障害福祉セミナー | 障害福祉課 (支援センター) | | 人権フォーラム | 人権推進課 |
| 8月 | 職員提案プレゼン | 企画政策課 | 11月 | 大学との連携講座 | 企画政策課 |
| | 職員研修 | 総務課 | | 手話施策推進会議 | 障害福祉課 |
| | 人権のつどい | 人権推進課 | | 職員研修 | 財政課 総務課 |
| | しごとフェスタ | 障害福祉課 (支援センター) | | 意思疎通運営委員会 | 障害福祉課 |

令和元年度月別派遣事業（市関係）について 2

| 月 | 行事名 | 課名 | 月 | 行事名 | 課名 |
|-----|------------|--------------|----|----------|-------|
| 11月 | 三同教研大会 | 人権推進課 | 2月 | 啓発講師養成講座 | 障害福祉課 |
| | まちづくりフォーラム | 福祉課 | | | |
| | 金物まつり | 商工観光課 | | | |
| 12月 | ボランタリーフェスタ | 市民協働課 | | | |
| | 家庭訪問 | 健康増進課 | | | |
| | 職員面接試験 | 総務課 障害福祉課 | | | |
| 1月 | 隣保館文化祭 | 人権推進課 | | | |
| | 成人式 | 生涯学習課 | | | |
| | 男女共同参画セミナー | 人権推進課 | | | |
| 2月 | 職員研修 | 市民協働課 | | | |

市職員の手話技術の習得の研修会

□ 消防署員対象手話研修

| | | |
|-------|------|-----|
| 8月 7日 | 本署 | 15名 |
| 8月14日 | 本署 | 18名 |
| 8月21日 | 吉川分署 | 7名 |
| 8月28日 | 広野分署 | 14名 |

□ 教職員対象手話研修

| | |
|-------|-----|
| 7月26日 | 25名 |
|-------|-----|

□ 市職員の手話奉仕員養成講座への参加

市民向けの講座に参加希望のあった職員が参加

5月7日～令和2年2月25日（コロナのため38回）3名

市職員の手話技術の習得の研修会

□ 事業説明

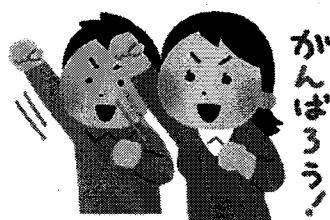
市職員が率先して手話技術を習得し、聴覚に障がいがある方への窓口サービスの向上のため、研修会に講師を派遣。

□ 目標とするレベル

全国手話検定3級程度

（手話学習1年半程度のレベル）

- ・令和元年度3級合格 2名



□ 手話検定試験向け研修会

令和元年7月～10月 計6回実施

令和元年度小・中・特別支援学校の手話啓発講座実施状況 1

| 月 | 小・中学校名 | 対象・講師 | 月 | 小・中学校名 | 対象・講師 |
|----|-----------|--|-----|---------|--|
| 7月 | 1緑が丘東小学校 | 4年生 71名 P.T.A. 71名 ろう講師 2名 健聴講師 4名 補助講師 2名 | 9月 | 11平田小学校 | 4年生 40名 ろう講師 2名 健聴講師 4名 補助講師 2名 |
| | 5自由が丘東小学校 | 4年生 59名 ろう講師 2名 健聴講師 4名 補助講師 2名 | 10月 | 1三樹小学校 | 4年生 45名 ろう講師 2名 健聴講師 4名 補助講師 2名 |
| | 12三木東中学校 | 1年生 131名 ろう講師 4名 健聴講師 8名 補助講師 4名 | | 4東吉川小学校 | 4年生 16名 ろう講師 1名 健聴講師 2名 |
| 9月 | 10豊地小学校 | 生徒 4名 ろう講師 1名 健聴講師 2名 | | 11広野小学校 | 4年生 64名 ろう講師 2名 健聴講師 4名 補助講師 2名 |

令和元年度小・中・特別支援学校の手話啓発講座実施状況 2

| 月 | 小・中学校名 | 対象・講師 | 月 | 小・中学校名 | 対象・講師 |
|-----|-----------|---|-----|---------|--|
| 10月 | 16自由が丘小学校 | 4年生 68名 ろう講師 2名 健聴講師 4名 補助講師 2名 | 11月 | 15吉川中学校 | 1年生 39名 ろう講師 1名 健聴講師 2名 補助講師 1名 |
| | 28志染小学校 | 4年生 9名 ろう講師 1名 健聴講師 2名 | 12月 | 6緑が丘小学校 | 4年生 53名 ろう講師 2名 健聴講師 4名 補助講師 2名 |
| 11月 | 7口吉川小学校 | 4年生 14名 ろう講師 1名 健聴講師 2名 | | | |
| | 11自由が丘中学校 | 1年生 125名 ろう講師 4名 健聴講師 8名 補助講師 4名 | | | |



令和元年度高等学校の手話啓発講座の実施状況について

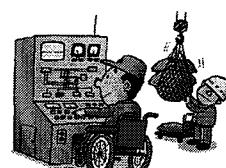
令和元年度市内事業所等の手話研修の支援状況

□ 就労支援A型やさしいつながり（三木市志染町広野）

8月24日 (土)

2時間の手話研修を実施

対象者：利用者、職員 43名



令和元年度手話通訳者の配置

□ 設置手話通訳者

嘱託 1名 日々雇用 3名（交替）

□ 利用件数 192件

行政89、医療10、情報1、その他48、
庁内外通訳29、庁内外講師15

□ 業務内容

- ・ 庁内手続き等の手話通訳
- ・ 手話通訳者派遣コーディネート
- ・ 聴覚障がい者の相談業務
- ・ 手話通訳者研修 企画・実施
- ・ 手話通訳者養成 企画・実施
- ・ 手話啓発講座コーディネート

令和元年度意思疎通支援者の養成

□ 手話奉仕員養成講座

5月7日～令和2年3月10日（全40回）

3月3日、10日はコロナのため中止

受講者数 13名 修了者 4名

□ 北播磨手話通訳者養成講座（手話通訳Ⅰ）

5月9日～2年2月13日（全36回）三木（2名）

□ 北播磨手話通訳者養成講座（手話通訳Ⅱ）

5月9日～2年1月23日（全34回）

受講者数 7名 修了者 6名（三木）

□ 登録手話通訳者研修

7月7日、12月1日、令和2年1月12日

□ 手話通訳者全国統一試験対策講座

10月13日、11月10日 受講者数 2名

令和元年度意思疎通支援者の養成

- 北播磨要約筆記者養成講座（パソコン要約筆記）
開催最低人数にいたらず中止

令和元年度手話啓発のための指導者養成

- 手話啓発講座講師養成講座（兼現任研修）
令和2年2月16日（新規 3名受講）

16

令和2年度事業実施計画（案）〔1〕

1. 手話及び聴覚障害に対する理解の促進を図るための施策

- ・市民向け手話啓発講座を開催
- ・住民学習で手話啓発講座を開催
- ・公民館セミナーで手話啓発講座を開催
- ・手話動画の配信
- ・手話言語条例をテーマとしたポスター募集
- ・図書館等での絵本の読みかたり実施者を支援・育成

令和2年度事業実施計画（案）について〔2〕

2.市民が手話により情報を取得し、意思疎通を図る機会を拡大するための施策

- 市の事業に手話通訳者等を派遣
- 市職員、消防署員に対する手話講習会を実施
- 小・中・特別支援学校の手話教室を実施
- 高校の手話教室を実施
- 教職員に対する手話研修会を実施（年1回）
- 市内事業所で手話研修会を支援

令和2年度事業実施計画（案）について〔3〕

3.手話通訳者の配置の拡充及び処遇改善など手話による意思疎通支援者のための施策

- 手話通訳者の設置
- 手話奉仕員養成講座の開催（40回）
- 手話通訳者養成講座の開催
手話通訳Ⅰ・手話通訳Ⅱ
(北播磨)
- 要約筆記者養成講座の開催
(北播磨)
- 三木市登録手話通訳者研修会の開催
- 手話通訳者全国統一試験対策講座の開催
- 手話啓発講座講師養成講座の開催（2回）
- 手話啓発講座講師研修会の開催

(1) 令和2年度市民向け手話啓発講座等について

| 月 | ②市民向け公募講座 | 対象・講師 | | |
|----|---------------|---------------------------|--|--|
| 3月 | はじめての手話講座（予定） | 受講者 ろう講師 1名 健聴講師 2名 | | |

(2) 「手話で本を読む」（中央図書館主催）

- 活字を読んで内容をつかむことが難しい聴覚に障がいのある方に、本の内容を手話で表現し本に親しむ機会を設けるために実施
- 令和2年度4月～開始
(コロナのため、4月～6月中止)
- 手話通訳者を障害福祉課より派遣
7月～R3年3月
利用者 7名 (10月末現在)

(3) 新成人に手話言語条例のリーフレットを配布

令和2年度月別派遣事業（市関係）について (10月末現在 派遣依頼があったものを含む)

| 月 | 行事名 | 課名 | 月 | 行事名 | 課名 |
|-----|----------------|-----------------------|---|-----|----|
| 4月 | 職員説明会 | にじいろ (障害福祉課) | | | |
| 5月 | 職員人権研修 | タイムケア (障害福祉課) | | | |
| 6月 | 職員研修 | にじいろ、タイムケ ア(障害福祉課) | | | |
| 7月 | 手話で本を読む ~3月 | 三木市立中央図 書館 | | | |
| 7月 | 職員研修 | タイムケア (障害福祉課) | | | |
| 9月 | 職員研修 | にじいろ、タイムケ ア(障害福祉課) | | | |
| | 意思疎通運営委員会 | 障害福祉課 | | | |
| 10月 | 面談 | にじいろ (障害福祉課) | | | |

市職員の手話技術の習得の研修会

□消防署員対象手話研修

| | | |
|-------|------|-----|
| 8月 4日 | 広野分署 | 9名 |
| 8月 5日 | 吉川分署 | 8名 |
| 8月25日 | 本署 | 17名 |
| 8月26日 | 本署 | 14名 |

令和2年度小・中・特別支援学校の手話啓発講座実施状況 (11月現在)

| 月 | 小・中学校名 | 対象 | 月 | 小・中学校名 | 対象 |
|-----|----------|-------------------------------|---|--------|----|
| 10月 | 5豊地小学校 | 4年生 9名 ろう講師 1名 健聴講師 2名 | | | |
| | 6自由東小学校 | 4年生 43名 ろう講師 2名 健聴講師 4名 | | | |
| | 29広野小学校 | 4年生 60名 ろう講師 2名 健聴講師 4名 | | | |
| 11月 | 12緑が丘小学校 | 4年生 60名 ろう講師 2名 健聴講師 4名 | | | |



手話通訳者の配置の拡充及び処遇改善など手話による意思疎通支援者のための施策 24

令和2年度手話通訳者の配置

□ 設置手話通訳者

嘱託 1名 日々雇用 3名 (交替)

□ 利用件数 141件 (9月末現在)

行政56、医療6、その他53、
庁内外通訳25、庁内外講師1

□ 業務内容

- ・ 庁内手続き等の手話通訳
- ・ 手話通訳者派遣コーディネート
- ・ 聴覚障がい者の相談業務
- ・ 手話通訳者研修 企画・実施
- ・ 手話通訳者養成 企画・実施
- ・ 手話啓発講座コーディネート

令和2年度意思疎通支援者の養成

□ 手話奉仕員養成講座

コロナウィルス感染症のため中止

□ 北播磨手話通訳者養成講座（手話通訳Ⅰ）

コロナウィルス感染症のため中止

ステップアップ講座（全20回）を開催 7名受講

□ 北播磨手話通訳者養成講座（手話通訳Ⅱ）

6月11日～3年2月25日（全34回）

受講者数 なし（三木）

□ 手話通訳者全国統一試験対策講座

10月18日

□ 手話学習会レッツトライ

12月10日、1月14日、2月18日、3月11日

手話で会話することを目標にした学習会を開催予定

令和2年度意思疎通支援者の養成

□ 登録手話通訳者研修

8月2日（参加者11名） 11月8日（参加者10名）

3年1月24日 今年度中に1回実施予定

令和2度手話啓発のための指導者養成

□手話啓発講座講師現任研修

3年2月7日実施予定

| 事業内容 手話言語条例 第3条 | 現状 | 課題 | 5年後までの目標 | 具体的な取組内容 |
|--|---------------------------------------|---------------------|--------------------------------|----------|
| 聴覚障がい者の社会参加を支援する事業のみになつていて、聴覚障害への理解や、聴覚障がい者の社会参加を支援する事業が手話通訳者派遣事業や設置事業をつくる | 聴覚障がい者が情報を得る機会が少ない、聴覚障がい者が情報を得る機会が少ない | 社会生活に必要な情報を学ぶ機会をつくる | ・聴覚障がい者の希望する内容を取り、学習会等の開催を検討する | |

手話及び聴覚障害に対する理解の促進を図るための施策

| 事業内容 | 現状 | 課題 | 5年後までの目標 | 具体的な取組内容 |
|--|----------------------------|----------------------------|------------------------------|---|
| 広報みき掲載 | 年1回程度、掲載 | 条例について知っている市民が少ない | 広報みきに定期的に掲載する | ・手話言語条例についてや聴覚障害者について定期的に掲載する |
| 手話動画の配信 ユニバーサル動画作成事業 | YouTubeの三木市公式チャンネルに手話動画を配信 | 動画の数が少ない | ・動画の数を増やし、内容についても市民の意見を取り入れる | ・どのような内容にするかも含め、ボランティアサークルと協力し動画を作成、配信する |
| 手話啓発にかかるボスターを募集 | 市内の小中・特別支援学校でボスターを募集 | ・審査の方法 ・表彰の方法 | 継続的にボスターを募集する | ・募集要項、審査、表彰について検討する |
| 絵本の読みかたり実施者を支援・育成 | ・月1回図書館担当者との会議を実施 | 読みかたり者の数が少なく、同じような内容になつている | 読みかたり者が何冊かの絵本を担当できる | ・読みかたり者育成ための研修を実施する |
| 2-1)イ 市民が手話に親しむことができるよう、手話に関する講座や講習会等を開催し、手話に対する認知度を高める | 市民向け手話啓発講座の実施 | 受講者が減ってきている ・奉仕員講座の実施 | ・受講者を増やす ・奉仕員講座につながるようにする | ・広報、公民館にチラシを置く以外に周知する方法を考える ・関西国際大学に働きかけ学生の受講者が増えれるよう考える |

市民が手話により情報を取り得し、意思疎通を図る機会を拡大するための施策

| | 事業内容 | 現状 | 課題 | 5年後までの目標 | 具体的な取組内容 |
|---|--|---|--|--|--|
| 2-(2)ア 市内の行事等に手話通訳者等を派遣する | 市が主催する行事等に手話通訳者を派遣して手話通訳者を派遣する必要がある人に応じて手話通訳者を派遣する | 聴覚障害者または聴覚障害者と意思疎通を図る必要がある人に応じて手話通訳者を派遣する | 手話通訳者が減少していく | 手話通訳者を5人増やす | <ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳者養成講座の受講を促進する ・全国統一試験に向けての対策講座を増やし、受験を勧める ・通訳者の報酬について検討する |
| 2-(2)イ 市役所等で、手話が使いやすい環境づくりを進めているため、市職員に対する手話を実施する講習会を実施する | タブレット貸出 遠隔手話通訳サービス | タブレットの準備はできているが、貸出にいたっていない、感染症対策のため、兵庫県が実施する遠隔手話通訳サービスを利用予定 | タブレットの具体的な使い方が決まっていない 利用方法など具体的な内容の周知が進んでいない | 市役所に来れない聴覚障がい者に対し、タブレットを貸し出し遠隔で手話通訳を実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・タブレットの使用について、聴覚障害者と一緒に検討する |
| 2-(2)ウ 小学校、中学校、特別支援学校において、子どもたちが手話を楽しみ、学ぶ活動の実施及び教職員に対する研修の機会を提供する | 消防署員向け手話講習会を実施 | 消防署員に手話と聴覚障がいについて理解してもらう講習会を実施 | 毎年似たような内容になつていて、毎年似たような内容に着目する | 消防の現場に通訳者が到着するまでの間に必要な手話を身に着ける | <ul style="list-style-type: none"> ・遠隔手話サービスの利用の仕方などをについて学習会等を開催する |
| 2-(2)エ 市職員向けに啓発講座等を実施 | 手話検定対策手話講座を実施 | 手話検定対策手話講座を実施 | 市職員が率先して手話技術を習得し、聴覚障がいがある方への窓口サービスへの向上のため講座を実施 | 新任研修の中に手話研修を盛り込む 窓口対応職員向け研修を定期的に行う | <ul style="list-style-type: none"> ・新任研修の中に手話研修を盛り込む ・窓口対応職員向け研修を定期的に行う |
| 2-(2)オ 小学校、中学校・特別支援学校の児童及び生徒に対し手話学習を実施 | 事業開始から3年間で市内の全小学校特別支援学校で手話啓発講座を実施 | 事業開始から3年間で市内の全小学校特別支援学校で手話啓発講座を実施 | 未実施の中学校でも手話啓発講座を実施する ・小学校、中学校それぞれのカリキュラムの再検討が必要 | 市内全部の小学校、中学校、特別支援学校の児童及び生徒に対し手話啓発講座を実施する ・コロナ対策を考慮した内容も提示できるようにする | <ul style="list-style-type: none"> ・未実施の中学校を訪問し説明する ・小、中、高それぞれに合った内容、コロナ対策を考慮したカリキュラムを検討する |
| 2-(2)カ 市内の高校の生徒に対し手話学習を実施 | 市内県立高校において手話啓發講座を実施 | 市内県立高校において手話啓發講座を実施 | 教職員向け手話言語条例を実施する ・各校1名の教職員が出席 | 教職員が手話言語条例を理解し教育現場で条例が活かされるようになる | <ul style="list-style-type: none"> ・啓発講座の内容の説明や実施のお願いが中心だったが、講座自体は定着しつつあるので、教職員研修として手話言語条例に重きを置いた内容にシフトする |
| 2-(2)キ 市内の事業所等において、手話に関する理解が深まるよう、チラシの配布や事業所等が行う手話講習会等の開催を推進し、支援する | 事業所に対し手話講習会実施の支援 | 聴覚障害者が勤める事業所に対し手話講習会の実施を継続支援 | 新規の事業所での実施 | 市内全部の高等学校において手話啓發講座を実施する | <ul style="list-style-type: none"> ・新規の事業所での手話啓發講座の実施 ・市内病院での手話研修の実施を支援 |
| 2-(2)ク 市内の事業所等において、手話に関する理解が深まるよう、チラシの配布や事業所等が行う手話講習会等の開催を推進し、支援する | 事業所に対し手話の理解が深まるよう、リーフレットを配布 | 事業所に向けにリーフレットを作成し、配布を行う | それぞれの職種に必要な内容にはいくつものバージョンが必要 | それぞれの職種に対応したリーフレットを作成する | 医療機関向けのリーフレットを制作する |

手話通訳者の配置の拡充及び処遇改善など手話による意思疎通支援者のための施策

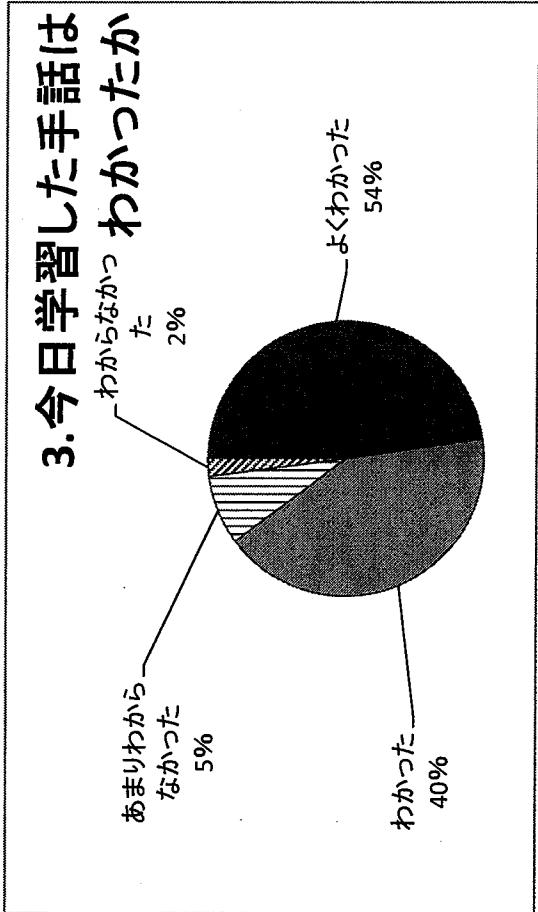
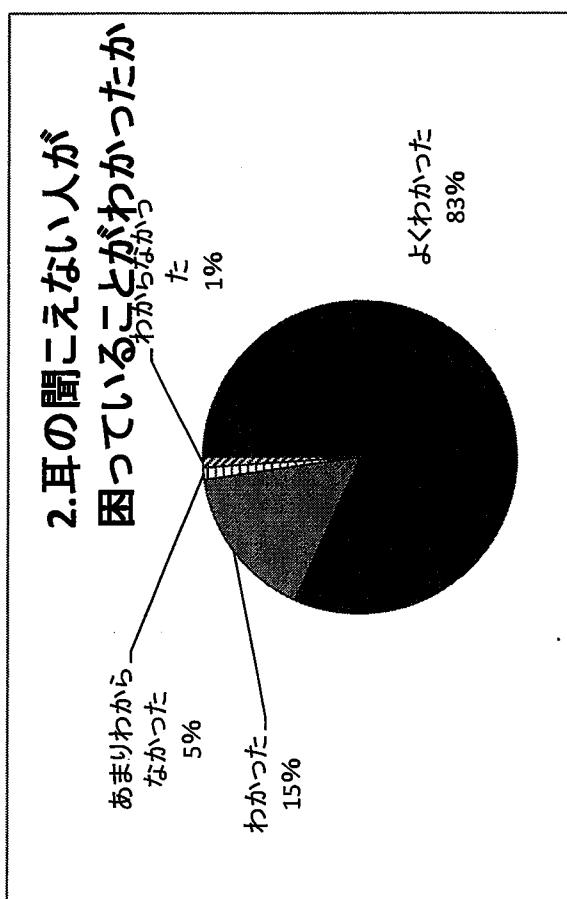
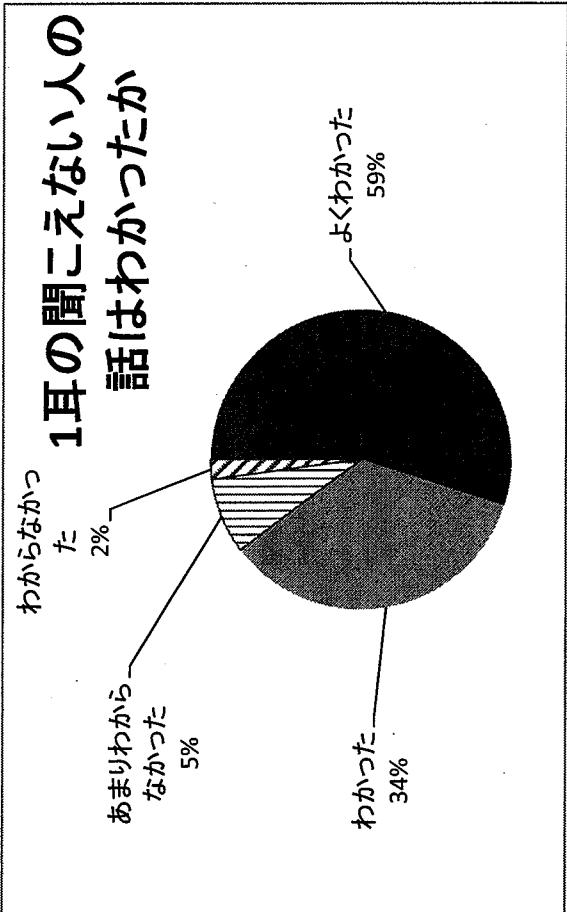
| 事業内容 | 現状 | 課題 | 5年後までの目標 | 具体的な取組内容 |
|---|--------------------|---|---|--|
| 2-(3)ア 手話通訳者及び要約筆記者等を育成する | 設置手話通訳者の配 置 | 嘱託1名 日々雇用3名(交替) | 手話施策の推進により、 意思疎通支援者が増え、設置 や啓発講座が増え、手話通訳者の業務負担 が増えている | 手話通訳者(土)の正規職員採用 をめざす ・他市の雇用状況を調べ、正規職員化 にむけて検討する |
| | 手話奉仕員養成講座 の開催 | 年40回の講座を実施 受講者(令和元年度)13名 | 申込者・受講者が減少 している ・講師の数が足りない | 申込者・受講者を増やす ・講師を養成する ・受講者を増やす ・講師の数が足りない ・受講できる人が少ない |
| | 手話通訳者養成講座 の開催 | 北播磨地域で手話通訳Ⅰと手話 通訳Ⅱの講座を実施 | 受講者のレベルがそ ろっていない ・受講できる人が少ない | 北播磨地域で協力して受講者を増や し統一試験会格者を増やす |
| | 要約筆記者養成講座 (の開催) | 北播磨地域で要約筆記者養成講座 を実施 | 申込者が少ない(開催 中止となった) | 北播磨地域で協力して受講者を増 やす ・申込者を増やす、 ・講師の人数を増やす |
| 2-(3)イ 手話の技術並びに聴覚障 害に対する理解を広げるた めの指導者を育成する | 啓発講座等の指導者 養成 | 手話啓発講座の講師を養成する ため講師養成講座を年に一度実 施 | 講師の数が足りない、 ・主講師は事前に学校訪 問したり進行内容を作成 したり負担が大きい | 講師養成講座の受講者を増やす ・主講師は負担が大きいので主講師 手当をつける |
| | 啓発講座等の指導者 研修 | 新規の指導者養成講座を見学し てもらう ・外部講師を招き講師の資質を高 める | 講座の内容にばらつき が出ないよう講師の質を 高める | アンケートの結果や報告書の内容が 反映されるように連絡会などを実施す る |
| | | | ・現任研修や意見交換会を定期的 に行う | |

令和元年度 手話啓発講座 アンケート集計

| 学校・団体名 | 日 | 人数 | 1. 耳が聞こえない人のお話はわかりましたか | | 2. 耳が聞こえない人が困っていることが分かりましたか | | 3. 今日学習した手話は分かりましたか | |
|--------|------|------|------------------------|------|-----------------------------|------|---------------------|------|
| | | | よくわかった | わかった | あまりわかった | わかった | あまりわかった | わかった |
| 緑東小 | 7/1 | 71名 | 23 | 33 | 10 | 3 | 56 | 11 |
| 自由東小 | 7/5 | 59名 | 19 | 23 | 8 | 3 | 37 | 13 |
| 三木東中 | 7/12 | 131名 | 92 | 33 | 1 | 0 | 115 | 11 |
| 三木東高 | 7/16 | 186名 | 121 | 61 | 3 | 1 | 166 | 20 |
| 青山公民館 | 7/23 | 16名 | 15 | 1 | 0 | 0 | 11 | 5 |
| 就労A事業所 | 8/24 | 43名 | 24 | 14 | 3 | 2 | 24 | 15 |
| 豊地小 | 9/10 | 4名 | 3 | 1 | 0 | 0 | 4 | 0 |
| 平田小 | 9/11 | 40名 | 22 | 15 | 3 | 0 | 32 | 8 |
| 三樹小 | 10/1 | 44名 | 31 | 12 | 1 | 0 | 37 | 5 |

令和元年度 手話啓発講座 アンケート集計

| 学校・団体名 | 日 | 人数 | 1. 耳が聞こえない人のお話はわかりましたか | | | | 2. 耳が聞こえない人が困っていることが分かりましたか | | | | 3. 今日学習した手話は分かりましたか | | | |
|-----------|-------|------|------------------------|------|---------|---------|-----------------------------|------|---------|---------|---------------------|------|---------|---------|
| | | | よくわかった | わかった | あまりわかった | わからなかつた | よくわかった | わかった | あまりわかった | わからなかつた | よくわかった | わかった | あまりわかった | わからなかつた |
| 東吉川小 | 10/4 | 16名 | 7 | 7 | 1 | 0 | 13 | 3 | 0 | 0 | 8 | 7 | 1 | 0 |
| 広野小 | 10/11 | 63名 | 5 | 24 | 27 | 7 | 41 | 16 | 2 | 4 | 6 | 33 | 18 | 6 |
| 自由が丘小 | 10/16 | 68名 | 24 | 31 | 11 | 2 | 50 | 14 | 2 | 2 | 15 | 39 | 13 | 1 |
| 志染小 | 10/28 | 8名 | 3 | 5 | 0 | 0 | 6 | 2 | 0 | 0 | 5 | 2 | 1 | 0 |
| 口吉川小 | 11/7 | 14名 | 10 | 4 | 1 | 0 | 13 | 1 | 1 | 0 | 3 | 11 | 1 | 0 |
| 自由が丘中 | 11/11 | 125名 | 71 | 43 | 2 | 0 | 102 | 14 | 0 | 0 | 60 | 41 | 12 | 2 |
| 吉川中 | 11/15 | 39名 | 23 | 12 | 2 | 0 | 37 | 2 | 0 | 0 | 20 | 18 | 1 | 0 |
| 緑が丘小 | 12/6 | 53名 | 32 | 13 | 5 | 2 | 39 | 13 | 0 | 0 | 29 | 19 | 3 | 1 |
| 計(4月～3月末) | | 980名 | 525 | 332 | 78 | 20 | 783 | 153 | 12 | 10 | 456 | 402 | 78 | 20 |



手話学習会

レッツトライ

手話サークルだけでは学習の機会が少ないと思われる皆さん、手話の基礎を学びませんか？

ろう者との会話を楽しめることを目標に、手話力を身につけましょう。

記

【日 時】 12月10日(木)、1月14日(木)、2月18日(木)
3月11日(木)
13時30分～15時30分

【開催場所】 三木市立市民活動センター2階 会議室
(2月18日は中央公民館3階 講座室)

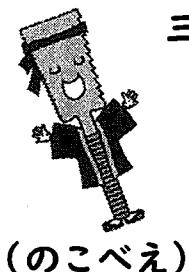
【参 加 費】 無料

【学習担当】 三木市障害福祉課 設置手話通訳者

【申込〆切】 11月30日(月) 必着

【申込方法】 三木市役所3階 障害福祉課までお申し込みください。
FAXでの申し込みも可能です。

【申込・問い合わせ先】



三木市役所 障害福祉課

住所：三木市上の丸町10番30号

電話番号：0794-82-2000(代表)

FAX番号：0794-82-9943